

平成16年6月25日

各位

ヤマトインターナショナル株式会社
取締役社長 坂井 隆
(コード8127 大証一部)
問合わせ先
取締役経理部長 名取 勇
(TEL 06-6267-7304)

業績予想並びに平成16年11月期(第58期)配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成16年1月23日の決算発表時に公表した平成16年11月期(平成15年12月1日～平成16年11月30日)の業績予想を下記のとおり修正するとともに、平成16年6月25日開催の取締役会において、当期の1株当たり年間配当金の予想について下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 16年11月期中間業績予想数値の修正(平成15年12月1日～平成16年5月31日)

(1) 連結業績予想数値の修正

(金額の単位:百万円)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------|--------|------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 10,000 | 750 | 450 |
| 今回修正予想 (B) | 10,160 | 950 | 600 |
| 増減額 (B - A) | 160 | 200 | 150 |
| 増減率 (%) | 1.6 | 26.6 | 33.3 |
| (ご参考) | | | |
| 前期実績(平成15年5月中間期) | 9,524 | 669 | 924 |

(2) 単独業績予想数値の修正

(金額の単位:百万円)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------|--------|------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 10,000 | 750 | 450 |
| 今回修正予想 (B) | 10,160 | 960 | 620 |
| 増減額 (B - A) | 160 | 210 | 170 |
| 増減率 (%) | 1.6 | 28.0 | 37.8 |
| (ご参考) | | | |
| 前期実績(平成15年5月中間期) | 9,510 | 678 | 941 |

2. 16年11月期通期業績予想数値の修正（平成15年12月1日～平成16年11月30日）

(1) 連結業績予想数値の修正

(金額の単位：百万円)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----------------|--------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 20,000 | 1,600 | 900 |
| 今回修正予想 (B) | 20,400 | 1,700 | 1,000 |
| 増減額 (B - A) | 400 | 100 | 100 |
| 増減率 (%) | 2.0 | 6.3 | 11.1 |
| (ご参考) | | | |
| 前期実績(平成15年11月期) | 19,161 | 1,395 | 1,868 |

(2) 単独業績予想数値の修正

(金額の単位：百万円)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----------------|--------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 20,000 | 1,600 | 900 |
| 今回修正予想 (B) | 20,400 | 1,700 | 1,000 |
| 増減額 (B - A) | 400 | 100 | 100 |
| 増減率 (%) | 2.0 | 6.3 | 11.1 |
| (ご参考) | | | |
| 前期実績(平成15年11月期) | 19,141 | 1,382 | 1,866 |

3. 配当予想の修正

平成16年11月期（平成15年12月1日～平成16年11月30日）

| | 1株当たり年間配当金 | |
|----------------------|------------|--------|
| | 期 末 | |
| 前回予想 (平成16年1月23日) | 5円00銭 | 5円00銭 |
| 今回修正予想 | 10円00銭 | 10円00銭 |
| ご参考 (平成15年11月期実績) | 5円00銭 | 5円00銭 |

(注) 中間配当は実施していません。

4. 修正の理由

(1) 業績予想の修正の理由

当中間期の単独業績の予想は「クロコダイル」を中心に自主管理売場の拡充が進んだため、売上高は 10,160 百万円（前年同期比 6.8%増）となり、利益面におきましても売上総利益率が 48.5%と前年同期に比べ 1.3ポイント向上いたしましたので経常利益は 960 百万円（41.5%増）と当初の計画を上回る見込みとなりました。中間純利益につきましては、税務上の累損解消により当期から税負担が正常化するため 620 百万円（34.2%減）となる見込みであります。

なお、連結業績の予想及び通期の業績予想は、連結財務諸表提出会社（当社）の中間期の業績予想修正に伴い修正するものであります。

(2) 配当予想の修正の理由

当期の配当金につきましては、当初 1 株につき 5 円を予定しておりましたが、当中間期の業績が順調に推移し予想を上回る増益見通しとなりましたので、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、1 株当たり年間配当金の予定額を 10 円に修正いたします。

以 上